

事務局:NPO法人山部まちおこしネットワーク

〒079-1565北海道富良野市山部南町2番10号

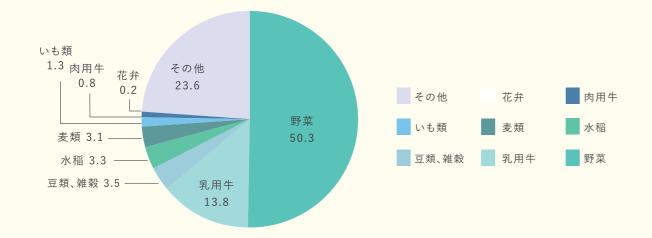


富良野は北海道でも有数な野菜の生産地

富良野の農業産出販売額の約50%を占めているのが野菜。富良野は、

比較的気象条件に恵まれていることから、道内でも有数な野菜の生産地域と

なっています。富良野は、田園空間都市宣言をしている「農業と観光」の街です。



富良野を代表する主な野菜



月ごとの主な作業 目安としてご参照ください。すべての生徒様が同一作業を行うことはできません。 ※記載以外の月は作付農産物周りの草取りや石拾い等の管理作業になります。詳細はご相談ください。

5月

じゃがいもの種植え/かぼちゃの定植
いちご収穫/ビート補植/玉葱の補植
アスパラ収穫/路地スイカ定植
ラディッシュの種まき/ほうれん草収穫
田植え/加工用トマト定植

6月

トマトの土寄せ作業/ミニトマトの芽かき ほうれん草の収獲/とうもろこしの間引き メロン箱作り/スイカ収穫/ハスカップ収穫 スナップエンドウの収穫/ぶどうの畑管理作業 えんどう豆の花取り/アスパラハウスの片付け

7月

メロンみがき/メロン箱作り/メロン収穫 スイカ玉直し/スイカの選別/スイカ箱作り スイカ収穫/ハウスの片付け

8月

※作付け農産物によっては7月と同じ とうもろこし収穫/玉葱収穫/ピーマン収穫

9月

とうもろこし収穫/ミニトマト収穫
スイカ収穫/いちご収穫/玉葱収穫
じゃがいも収穫/にんじん収穫
稲刈り/南瓜収穫/南瓜の箱詰め
スイカハウス片付け

10月

じゃがいも収穫・選別/稲刈り えんどう豆収穫・選別 南瓜出荷作業 農産物収穫後の後片付け



ものから「ひと・こころ」へ、さらには「生きる力」への後押しとなるようご協力いたします

日本を代表する田園空間都市

富良野市麓郷(ろくごう)地区・美瑛町は農林水産省「農村景観百選」に、富良野市 中富良野町・上富良野町・南富良野町のふらのラベンダーは環境省「かおり風景百選 |に選定されています。ドラマのロケ地としても全国的によく知られた美しい農村景 観の中での農業体験は生徒様にとって一生の思い出になります。

学校様の実情にあわせて内容を決定

ふれあい・食育・牧歌的な田舎体験といったところに留まらず、専攻学科との関連付け や職業観・勤労観の育成のための『キャリア教育の一環としての農業体験』としても提 えていただけます。また、異世代交流やご自身が暮らす地域と北海道との異文化交流、 アウトドア体験の中の一つの体験メニュー等、多種多様な受けとめ方、選択方法が可 能です。学校の教育方針·生徒様の実情に合わせて「生きるカ」の育成を強力にバック アップいたします。

日本の農業が抱える問題について学ぶ

食育、食の安全性、低い農産物自給率、農家の高齢化と後継者問題、更にはTP 交渉等をきっかけに、今、日本の農業・農村が注目されています。体験を通して生徒 様ひとりひとりが真剣に考えるきっかけになればと望んでいます。

農業生産を本業とする農家が主に対応

従来の収穫体験(収穫物のお持ち帰りが目玉)を主とした観光農園・体験観光業者 が行う農業体験とは異なり、農産物販売を主とする農業者・農業法人(観光収入を主 としない)の農場にて体験をしていただきます。農村の縁豊かな自然環境、美しい田 園風景、のんびりとした穏やかな空間、そして受入農家との交流・ふれあい等を通し て意味のある「非日常」体験をご提供します。

SDGsへの取り組み SUSTAINABLE GOALS

SDGsは「Sustainable Development Goals」の略称で、「持続可能な開発目標」と 訳されています。理念に「誰一人取り残さない(No one will be left behind)」をも ち、貧困解決や持続的社会の構築に関わる17の目標が設定されています。農業と SDGsの関わりは「食料を供給する」「環境を保持する」「雇用を支える」の3つに大き く携わっており、取り組みに欠かせない存在となっています。農業体験を通して「持続 **可能な開発目標** | を身近に感じていただける事を望んでいます。













受入可能人数・作業内容について

現在参画農家数は7地区/60農家で、最大300名の受入れが可能です。(ただし、農作業上の都合により受入れが できない場合もございますので、詳細はご確認ください)農家1戸当たりの平均受入れ人数は12~15名です。 農家により作付けしている農作物、植付け/収穫作業日程が異なり、日照条件等様々な条件により同一地区内でも 生育状況は異なります。そのため生徒様の作業はすべて同一にはなりません。植付け/収穫時期以外のご利用の場合、 草とり・農業用機械のメンテナンス・周辺の整理整頓の作業になることもあります。「雑用」と思いがちな作業ですが、 すべてが農作物の収穫につながる重要な作業です。ご理解の程よろしくお願いいたします。

「農家の日々の生活の一端に触れる」「疑似体験をして頂く」ことを主体としており、生徒様に危険な作業・過大な 労働をさせることが無いよう農家に指導しております。

ファームビジット料金

半日体験(午前または午後の3時間)

4.000円(税別)

半日体験時の昼食代

1.000円(税別)

終日体験(午前3時間+午後3時間+昼食)

7,000円(税別)

当日の流れについて

合流地点にてお出迎え (スタッフ)

各農家までバス誘導 (スタッフ)

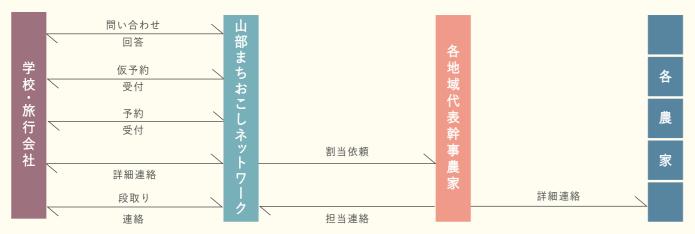
農家と生徒様が対面 ファームビジット開始

※各農家への移動手段は学校チャーターバスを利用します。 ※入村式・退村式などのセレモニーはいたしません。

お問い合わせ対応から

当日の安心安全まで体制を整えています

受入までの流れ



仮予約について

- ・正式な予約の前段階として仮予約をお受けしています。
- ・仮予約期限は1ヶ月です。期限内に決定/キャンセルのご連絡をお願いいたします。

宿泊施設や他の体験学習の予約状況等により仮予約期限の延長を希望される場合にはご連絡ください。

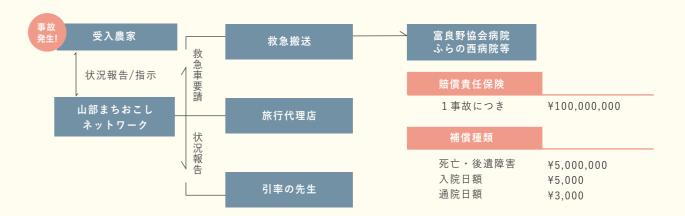
(ご希望に沿えない場合もあります。ご了承ください)

- ・仮予約期限を過ぎても何も連絡がない場合は、文書にて予告の上、仮予約を取り消しさせていただく場合が
- ございますので、ご注意ください。
- ・教育旅行は特定の日程・曜日に集中する傾向がありますので、お早目の問い合わせ・仮予約・結果報告をお願いいいたします。

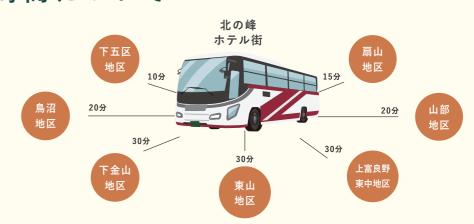
服装等について

- ・歩きやすい靴・軍手・帽子・タオル・ジャージ等の体操服・私服のいずれでも構いませんが、汚れても構わない動きやすい服装で、 お願いいたします。
- ・雨天決行のため、上下セパレートの雨合羽を各自ご持参ください。(降雨予報が出ていても実施します)
- ・靴が泥で汚れることもございますので、ビニール袋をご持参ください。

緊急時の対応について



移動時間について



その他(ご注意)について

ファームビジット (日帰り農家体験)は、市街地ではなく周辺郡部農村地帯での催行となります。

そのため、まだトイレが水洗化されていない農家も数多くありますので予めご承知おきください。

可能な限り、ホテル・昼食会場にてトイレを済ませてからお越しくださいますようお願い申し上げます。

和式トイレや屋外設置の簡易トイレをご使用いただく場合もございます。